



震災復興支援
活動情報

Vol.5

サポセン
かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方に向けた、救援物資の提供、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。掲載された情報は、5月17日～5月20日に受けた情報です。詳細については、各団体の連絡先に直接お問い合わせください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

6月10日(金)



仙台傾聴の会

災害時のこころのケア傾聴ボランティア

仙台傾聴の会は、震災の前からみなさんの悩みや不安に耳を傾けながら傾聴活動を続けています。震災後は、宮城県医師会からの要請を受け、仙台市宮城野区、青葉区、太白区、名取市、岩沼市の各避難所に出向いて傾聴ボランティアの活動を行ってきました。被災者の方々への「心のケア」は、これからこそ必要になってくることから、仮設住宅でお茶会を開きながら、孤立感を防ぎ、みなさんの心に寄り添う傾聴活動を実施していきます。

また、この度の大震災において「心のケア」の必要性がクローズアップされているなか、日米のボランティアに対する捉え方の違いを学びながら、災害時の「こころのケア」について様々な立場から意見を交わすセミナーを開くことになりました。ご関心のある方はぜひご参加ください。

●内容/「心のケアを考えるフォーラムイン仙台」

日時: 7月10日(日)9:30受付 10:00開始(15:00終了)

会場: 東北大学片平さくらホール

講師: ルース・キャンベル氏(ミシガン大学ターナー

高齢者クリニック 元ソーシャルワーク部長)

フォーク・阿部まり子氏(ミシガン大学)

黒川由紀子氏(上智大学教授)

参加費: 1,000円(資料代他)

募集: 先着180名(6/20締切)定員を超えた場合は連絡

※昼食は各自ご準備ください。

●連絡先

代表者 森山 英子

TEL:090(6253)5640 FAX:022(343)9705

連絡可能な時間帯 水・日を除く毎日9時～19時

E-mail:moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp



NPO法人ビルトグリーンジャパン東日本防災専門校

再就職や自ら起業を 目指している人を支援

●内容/NPO法人ビルトグリーンジャパンでは、厚生労働省の緊急人材育成事業の一環として、「東日本環境防災専門校」を設立しました。東日本大震災に伴い職業を失った方や就業に就くことが出来なかった方々を中心に、省エネ診断・太陽光発電などの環境技術の専門知識や社会的基礎知識を教え、再就職活動を支援していきます。

●連絡先

代表者 高山 正樹

TEL:022(212)5822 FAX:022(212)5833

E-mail:takayama@ecoroji.co.jp

ウェブサイト:<http://kankyogijutsu-sc.net/outline.html>

(山形県環境技術専門校のHP)



ボランティア

NPO法人Ubdobe(ウブドベ)

医療福祉やアートを融合させた プロジェクトで被災地を元気に

●内容/◎理美容師やセラピストを派遣し、避難されている方やスタッフのヘアカット、身体のケアを行って筋肉の緊張をほぐしたり、血行促進を図っています。

◎子どもや高齢者を対象としたワークショップを開催し、絵画造形での表現活動を行ったり、手芸や編み物による指先運動、ヨガやストレッチなどの運動を行っています。

●連絡先

代表者 岡 勇樹

TEL:070(5027)2282

E-mail:info@ubdobe.jp

ウェブサイト:<http://www.ubdobe.jp/>



東北イラストレーターズクラブ(TIC)

だいすきとうほくTICプロジェクト

仙台を拠点とする27人のイラストレーターが、長期的な復興支援活動に乗り出しています。TICでは、メンバーが描いた様々なハートを組み合わせたシンボルイラストを作成し、復興支援のため自由に活用してもらおうと無料で提供。また、街頭で寄せられた募金とネットショップで販売するチャリティグッズの売上げを義援金として寄付しています。その他、クレヨン・色鉛筆・画用紙などの画材を被災地の子どもたちに届けるための窓口をしています。集められた画材などが子どもたちと絵を描くボランティア活動をしているイラストレーターに渡され、5月2日には、気仙沼市の避難所に届けられました。

●内容/イラストレーターの相互交流、地位向上の推進、地域文化社会の発展に寄与することを目的に設立された団体です。イラストレーションを通じて復興への一助になればと「だいすきとうほく」TICプロジェクトを立ち上げました。私たちは一丸となり、長い時間をかけて復興支援に取り組んで行きたいと考えています。

●連絡先

代表者 佐藤 勝則
TEL&FAX:022(282)1218
連絡可能な時間帯 10:00~18:00
E-mail:win@yj8.so-net.ne.jp
ウェブサイト:http://www.illustrons.com/



宮城県漢詩連盟

こころの復興を願って… 漢詩を一緒に詠みましょう

●内容/普段は、漢詩を作り鑑賞を通して古典の心を学ぶ活動していますが、今回の未曾有の震災を乗り越えて「こころの復興」をはかるため、一緒に大きな声を出して漢詩を詠じてストレスを発散していただき、被災者を元気づける活動を行っています。

●連絡先

代表者 山根 敏春
TEL:090(7067)3710 FAX:022(242)1668
ウェブサイト:http://members2.jcom.home.ne.jp/kansisigin/



みやぎ民話の会

『民話』の伝承に触れる機会を お届けします

●内容/(1)語りの会開催:避難所などを訪ね、被災者に民話の語り、わらべ歌、手あそびなどのプログラムを提供しています。
(2)震災体験を語り聞くつどいを企画:2011年8月に、震災の体験者となった語り手を招き、歴史の証言者として、体験と向き合い、ともに共有し、出発点となるような催しを企画しています。

●連絡先

代表者 山田 裕子
TEL:022(282)4074 FAX:022(282)4074
連絡可能な時間帯 夜間7時以降はほぼ在宅
E-mail:saras919@soleil.ocn.ne.jp



番山21の会

野山を歩いて心と体の 健康を養いましょう

●内容/番山及びこれに連なる自然環境及び文化、社会、歴史環境の保全、自然保護に関する普及・啓発を行ってきました。この度、復興支援ボランティア活動として、
◎田畑のヘド口除去、高齢者や障害者等の庭の片付け
◎被災者等で気分転換を図るための自然散策の案内(番山を中心として)を行っています。

●連絡先

代表者 会長 佐藤 勉
TEL:022(263)3065(担当 二村)



東北関東大震災・共同支援ネットワーク

福祉・看護の専門職の派遣、避難所 や福祉施設、在宅への物資支援

●内容/このネットワークは、(1)介護職や看護職などの専門職ボランティアを、(福祉)避難所や施設などへ派遣し、(2)(福祉)避難所や施設、在宅要援護者に必要な物資を届けることを目的に活動しています。また、「人的支援」「物的支援」の他、順次、避難所等へのニーズ把握を行い支援活動につなげています。

●連絡先 代表者 事務局長 池田 昌弘

TEL:022(301)8820 FAX:022(301)8821
連絡可能な時間帯 10:00~15:00(担当 小野寺)
E-mail:tomochan@clc-japan.com
ウェブサイト:http://www.clc-japan.com/jishin_b.html
ブログ:http://kyoudounet.jugem.jp/



みやぎ子どもボランティアサークルZAB(ザブ)

「おにいさんおねえさんとあそぼう」

子どもたちを中心に、避難所で生活されているみなさんと少しでも明るく楽しい時間を共有したいと思っています。ボール遊び、フリスビー、シャボン玉、お手玉、折り紙、工作、などいろいろな遊び道具を用意してお伺いします。また絵本の読み聞かせも行います。活動は土日、時間は1時間から2時間程度と考えています。必要なものはこちらで用意し持参します。もちろん費用はタダ!メンバー5人程度ご希望の避難所へ行き、みなさんと楽しい時間を過ごしたいと思っています。5月には東松島市の避難所に伺いました。定期的に伺うこともできますので、ご連絡をお待ちしています。

●内容/ZABは、Zest(熱き)Amusin(楽しい)Beginning(始まり)を展開する団体です。宮城県中央児童館を拠点に活動し、児童館及び県内各種子ども向け事業の企画・運営・補助を行っています。そのほかキャンプ、特別支援など、多岐に渡って子どもと関わっています。一人でも多くの子どもたちへ笑顔を届けます!!

●連絡先

代表者 岡田 理沙
TEL:090(9636)9760(担当 塩澤)
E-mail:childisangel@yahoo.co.jp
ウェブサイト:http://ameblo.jp/zab



ふるじろプレーパークの会

子どもたちの日常を取り戻す場を提供します

●内容/子どもたちに、あそびを通じて思いっきり身体を動かしたり、人と触れ合ったりして、震災で受けた心の傷を乗り越え、癒していく場を提供しています。子どもたちの怖かったことや、つらい思いから心を解放し、また、よく知っている友達や顔なじみの大人と、ゆったりとした時間を過ごすように考えています。

●連絡先

代表者 森 あおい
TEL:070(6620)0401
ウェブサイト:
http://homepage2.nifty.com/asanuma/fpindex.html



外国人の子ども・サポートの会

日本の学校で学んでいる外国人の子どもたちに

●内容/日本の学校で学んでいる外国人の子どもたちに、心のサポートの他、教材と情報を届けたり、日本語や教科の学習のサポートを行います。家が流出したり、家族が亡くなった生徒には義援金も届けます。外国人以外でも被災し、辞書を必要としている児童・生徒たちに辞書を届けるため学校・教育委員会につながります。

●連絡先

代表者 田所 希衣子
TEL:022(375)5639 FAX:022(375)5639
連絡可能な時間帯 午後6時以降
E-mail:jets@sda.att.ne.jp



5年後10年後子どもたちが健やかに育つ会 せんだいみやぎ

子どもたちが安心して暮らせるように

●内容/不安を煽るのではなく、安心するために情報の公開・共有・発信や福島原発放射能汚染に対する活動を行っています。主に、保育所や幼稚園、学校への指導や情報の公開の他、仙台市の空気中の放射線量を区ごとに測定し、仙台市のホームページに掲載してもらうことや、給食の食材の原産地の表記、飲み物持参の認可等です。

●連絡先

代表者 玉手 万理
ウェブサイト: http://sukoyakasendaimiyagi.web.fc2.com/



PETフォーラム「親子のより良いコミュニケーションを考える会」

被災者や被災した子どもの心のケア支援活動

●内容/心理学、教育学などの行動科学に基づいて作られたゴードンメソッドで、被災者の心のケア、子どもの不安や恐れへの感情に対するケア、ストレスケアに役に立てばとボランティア活動を行っています。被災地でのボランティア「心のケア」講座や、心と体を癒すホメオストレッチ講座実施、義援金による協力を行っています。

●連絡先

代表者 石田 えみ子
TEL:022(281)0858 FAX:022(281)0858
E-mail:ishida0858@s9.dion.ne.jp
ウェブサイト:http://www.k3.dion.ne.jp/~smile55/



仙台市子育てふれあいプラザ のびすく仙台

子どもにも家族にもほっとできる場を

公共施設としていち早く再開し、個人や団体から寄せられた支援物資を仕分けし、ニーズに合わせて被災地に送ったり、西日本を中心にした“絵本で笑顔”プロジェクトから贈られた1万冊の絵本を被災地に届けました。震災直後は子どもたちやママ達が、ほっとできる、笑顔になれる場所を求めてきていました。また、買い出しの休憩場所としても利用されました。

6月からは、ママ向けに震災後の不安な気持ち、子育てのことなどを語り合う「ほっとママ・スペース」を開催します。今後は被災地各地を拠点に、子どもを亡くした親の心のケアをするプロジェクトに参加する予定です。

●内容/「ほっとママ・スペース」

日時: 6月~8月10:00~11:30もしくは13:00~14:30

場所: のびすく仙台子どもひろば

対象: 乳幼児のママ 定員各回8名

託児: 生後6カ月~未就学児 定員8名

参加費、託児料は無料です

●連絡先

のびすく仙台(担当:小野寺)

TEL:022(726)6181 FAX:022(214)5071

ウェブサイト: <http://www.nobisuku-sendai.jp/>

携帯サイト: <http://nobisuku-sendai.jp/m/>



仙台市からの東日本大震災生活関連情報

アルバムや写真・位牌(いはい)等の展示・引き渡しをします

東日本大震災による津波の被害を受けた宮城野区及び若林区地域で、市民の方、自衛隊、仙台市などが回収したアルバムや位牌などについて、下記のとおり展示し、所有者やそのご家族にお引き渡しします。

●内容/

■期間:5月12日(木)から7月31日(日)までの毎日

午前10時から午後5時まで 土・日曜日、祝日も行います。

■展示場所:

(1)宮城野区内で回収した品の展示

東部市民センター3階体育館(宮城野区平成1-3-27)

(2)若林区内で回収した品の展示

若林区中央市民センター別棟3階ホール(若林区保寿院前丁3-1)

■お引き渡しにあたって

(1)貴重品のお引渡しにあたっては、身分証明書の写しをいただく場合がありますので、免許証等本人であることが確認できるものをご持参ください。

(2)駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いします。

●連絡先

宮城野区区民生活課 TEL:(代表)022(291)2111

若林区まちづくり推進課 TEL:(代表)022(282)1111

仙台市市民活動サポートセンターは、市民活動団体・NPO等の復興支援・まちづくり支援の一環として、9月30日(金)まで無料で貸室をご利用いただけます。

サポセンかわら版をご覧くださいありがとうございます。みなさまのご感想をお待ちしております。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>
E-mail:sendai@sapo-sen.jp

発行日: 2011年6月10日
編集: 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
編集人: 小松州子 菅野祥子 太田貴 葛西淳子 真壁さおり
取材: 市民ライターグループ「おかきプラス」
デザイン: 氏家朗

